

≪報道発表(ニューオープン情報)≫

ボーネルンド

2013 年 6 月 13 日 (木) 株式会社ボーネルンド

# 「あそび」を科学的に考え開発した子どもの発育サポート施設 東日本エリア旗艦店「ボーネルンドあそびのせかい」が横浜・みなとみらいに誕生

~6月21日(金) 開業・みなとみらい駅直結の商業施設「MARK IS みなとみらい」にオープン~

子どもの健やかな成長に寄与することを目的に、教育玩具の輸入・開発・販売とあそび環境開発を行う株式会社ボーネルンド(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:中西弘子)は、6月21日(金)に開業するみなとみらい21地区最大規模の商業施設「MARKIS みなとみらい」内に、親子に人気の室内あそび場「キドキド」と、世界のあそび道具を販売する「ボーネルンドショップ」を併設した親子向け屋内複合遊戯施設「ボーネルンドあそびのせかい MARKIS みなとみらい店」をオープンします。

この「ボーネルンドあそびのせかい MARK IS みなとみらい店」のオープンに先立ち、**ブレス向け内覧会**を**6月18日(火)**の13:00~18:00に行います。この時間は施設内をご自由に内覧可能です。社長の中西も出席予定です。また、13:00~15:00は遊ぶ子どもたちの様子も撮影いただけます。 ご多忙とは存じますが、この機会にご取材をご検討くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

「ボーネルンドあそびのせかい」とは、親子一緒に運動やあそびを楽しめ、子どもの"こころ・頭・からだ"のバランスがとれた発育をサポートする親子の室内あそび場「キドキド」と、世界のあそび道具を提案販売するボーネルンドショップを合体させた複合施設です。室内あそび場「キドキド」は、子どもたちが発達段階に即した多様なあそびを存分に楽しめるよう、環境全体に工夫をこらして設計しています。ショップには、0歳から99歳まで幅広い年齢層のお客様にお楽しみいただける、世界のあそび道具約1,500種類を取り揃えます。

### 「ボーネルンドあそびのせかい MARK IS みなとみらい店」について

「ボーネルンド あそびのせかい」第1号店は、全国に先駆け2004年に横浜みなとみらい店として誕生しました。現在は全国17箇所に増えた「キドキド」も、みなとみらいが発祥の地です。横浜の新たなランドマークとなる「MARK IS みなとみらい」開業を受け、横浜みなとみらい店も「ボーネルンドあそびのせかい MARK IS みなとみらい店」として生まれ変わります。当店は、東日本エリアにおいて先進的な活動に取り組む旗艦店と位置付け、従来の店舗にはない取り組みを実施し、これからの子育ての姿として「みんなで子育でする社会」を提案・発信していきます。



施設内イメージ

### ■ これからの子育ての姿=「みんなで子育てする社会」を実践する取り組みを展開

● **あそびのせかい初! 専門家による定期的な子育てワークショップ開催** 明星大学教育学部 星山麻木教授をむかえ、楽しみながら、子どもの発達をサポートする方法や楽しい子育ての方 法を学べる子育てワークショップを9月から定期的に開催。音楽を使ったあそび+子育て相談で構成する内容を全7 回の継続プログラムとして実施します。定期的に子育てサポートプログラムを行うことにより、お客様同士にも継続的

### ● 入場ルールの設定

キドキドにご入場いただく際、「親は、すべての子どもの親になるという気持ちで遊んでください」というルールを設けます。自分の子どもも他の子どもも、すべての子どもを大人が協力して育てる社会にしようという提案です。

な関係が生まれ、当店がこれまで以上にお客様に寄り添い、地域の子育て拠点のひとつになることを目指します。

#### ● 最先端のショールーム機能

当社は、あそび場は社会に欠かすことのできない「社会のインフラ」であるべきだと考えており、あらゆる場所に遊び場をつくる可能性を追求したいと考えています。そのため、ビジネスパートナーの皆さまとの関係構築を目指し、あそび環境の可能性を存分に体感いただける施設として、当店を法人顧客に向けた最先端のショールームとしても機能させます。

# ■ 親子の室内あそび場「キドキド」での取り組み

## ● 高年齢向けのあそびを更に充実

親子の室内あそび場「キドキド」は、運動科学の先進国といわれるデンマークの教育者と開発したボーネルンドオリジナル遊具を中心に、子どもたちが発達段階に応じた多様なあそびを存分に楽しめるよう、環境全体に工夫をこらして設計しています。特に当店は、高年齢向けのあそびの充実を図り、体遊びではよじ登ったりぶら下がったりする動きを促す大型遊具をグランフロント大阪店に続いて導入します。じっくり取り組むあそびでは、壁面で磁石を使って遊ぶスペース「アートの森」を設置。1.25cm角の色鮮やかなグラデーションカラーに色付けされたマグネットつき木製キューブも導入し、より高度なモザイク画を作って遊ぶことができます。このスペースは砂遊びもできる構造になっており、8月に一般家庭向けにショップで発売する「ダンシング・サンド」が登場予定です。まるで水を含んでいるかのようなしっとりした新しい触感で、自由に造形を形つくることができます。



東日本エリア初登場の大型遊具



「アートの森」(イメージ)



ダンシング・サンド

### ● 禁止事項の排除

近年、多くの都市部の公園では様々な禁止事項が設けられ、子どもの自由な遊びは制限されている状況にあります。 しかし本来、子どもは自ら考え、体験することを通して成長します。禁止事項は、子どもが自ら考える機会を奪い、成 長を阻害することにつながる懸念があります。そこで当店では、「のぼらないでね」「さわらないでね」といった禁止事 項をできるだけ排除し、子どもがより自由な発想で遊べるようにしました。これまで「のぼらないでね」と表示していた 場所では子どもが登りたくなってしまう形状を避けるなど、設計に新たな工夫を施しています。

# ■ ボーネルンドショップでの取り組み

### ● 大人も楽しめるあそび道具が盛りだくさん

ショップには、0歳から99歳まで幅広い年齢層のお客様にお楽しみいただける、世界のあそび道具約1,500種類を取り揃えます。子どものためだけではなく、オーストリア製の木製手作りコマやドイツ SIKU 社の精巧さが特長のミニチュアカーなど、大人も楽しめる本物にこだわった商品もラインアップします。



オーストリア製の木製手作りコマ

### ● 新商品をいち早く展開

東日本エリアにおける旗艦店舗と位置付ける当店では、新商品を他店舗より1〜2ヶ月先駆けて販売します。6月には、男の子に人気のドイツの自動車部品・電動工具メーカー「BOSCH」シリーズ新商品や、切ったり貼ったりして自分だけのオリジナル作品が作れる女の子に人気のアレックス社・クラフトシリーズ新商品がいち早く登場する予定です。





「BOSCH」シリーズとアレックス社・クラフトシリーズ

### ● 店頭にて、あそび方など商品の情報発信を積極的に実施

店頭でのあそび方実演や商品デモンストレーションを積極的に行い、店舗へいらしたお客様に向けて、あそびの楽しさや重要性、あそび道具の文化的背景を伝えていきます。

当社は、子どもの遊ぶ機会の減少や身体能力の低下といった社会問題解消に向け、全身を使って多様なあそび体験ができる、親子の室内あそび場を展開しています。本施設は、通常保育と比較して歩数が約1.5倍、跳ねる・転がる・くぐるなどの動きの多様性は約2倍という高い運動効果や、子ども自身の高い満足度などからリピーターも多く、2012年は年間180万人を超える親子にご来場いただいており、子育てに必須な施設として支持されています。



### 「ボーネルンドあそびのせかい MARK IS みなとみらい店」概要

■ 所 在 地 〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 3-5-1 MARK IS みなとみらい 3F

■ 施 設 面 積 ショップ: 約 48 坪、キドキド: 約 187 坪

■ 営業時間 ショップ: 10:00~20:00 (金土日、祝・祝前日は~21:00)

キドキド: 10:00~19:00 (受付18:30まで)

■ 対象年齢 キドキド: 6ヵ月~12歳(大人も子どもと一緒に楽しめます) ■ 利用料金 キドキド: 子どもひとり600円/30分、以降100円/10分

大人ひとり300円(利用時間不問)
※必ず保護者同伴でご利用ください。

※会員特別料金や回数券、フリーパス、団体割引などの料金プランもございます。

■ 営業開始日 2013年6月21日(金) ■ 電話番号 ショップ: 045-650-1231

キドキド: 045-650-1232



### 【ボーネルンドについて】

施設内イメージ

ボーネルンドは、あそびを通して子どもの健全な成長に寄与するため 1981 年に設立し、一貫して"あそびの道具と環境"を提供する事業を展開。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての"あそび道具"を提案、全国 89 ヵ所で店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約 3 万ヵ所まで拡大しています。また、2004 年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる室内あそび場「キドキド」事業をスタート。現在全国 17 箇所、年間 182 万人の親子が訪れています。

### ≪報道関係の方のお問い合わせ先≫

株式会社ボーネルンド 広報室

担当:讃井、村上

T E L: 03-5785-0860 / 080-5901-3591

E-mail: sanui@bornelund.co.jp

株式会社プラップジャパン

担 当:古澤、五味渕、山口

T E L: 03-4580-9104

E-mail: bornelund@ml.prap.co.jp

≪一般の方のお問い合わせ先(ご掲載用)≫

株式会社ボーネルンド TEL: 0120-358-518